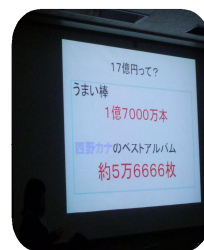


理数科News Letter Vol.22

課題研究成果発表会～理数科 2年生～

今年度理数科の2年生は授業の一環として「課題研究」に取り組みました。その成果発表が平成25年10月23日本校視聴覚教室で行われました。「食品の発酵」「現代文学について」「日常の当たり前の研究」など8つのテーマについて各班が半年間取り組んだ成果を、1・2年生の理数科生徒の前で発表しました。研究成果はもちろん、プレゼンのしかたもドラマ仕立てにするなどの工夫も見られ、理数科の生徒集団の潜在能力の高さを見せてくれました。

今年初めての試みということもあり課題も多く見つかりましたが、各班忙しい中時間をやりくりし、まとめあげることができました。1年生は先輩の発表を聞いて来年に向けての心の準備ができたことでしょう。



京都大学見学～理数科 1年生～

11月7日、理数科1年生は京都大学の吉田キャンパスへ見学に行きました。京都大学元副学長で上野高校OBの塩田浩平先生から京大についてのお話を聞き、その後に上高卒業生で現役京大生5人に集ってもらい、受験勉強のアドバイスや大学生活について話してもらいました。話を聞いた後は引き続き京大生の先輩方にキャンパス内を案内してもらったり、大学の学食でお昼を食べたり、京都大学総合博物館へ行ったりと大学の雰囲気を感じることができました。

見学を終えた生徒は「勉強へのモチベーションが上がった」、「先輩のアドバイスを活かして頑張りたい」などの感想を持った人が多く、これからの生活への良い刺激となりました。



今春卒業生の声 第5弾

酒井崇博さん

(福井大学 医学部 医学科)

僕が理数科に入学した動機は、当初の頃はただ単に入試難易度が高いという理由でした。そんな自分でしたが理数科で大学見学などを体験するうちに自分の進みたい道を徐々に意識するようになって来ました。理数科の良いところは独自の様々な催しがある点だと思います。元々理数系が好きだったのですが、研究施設などに訪問するうちにさらに興味を深めることができました。また3年間同じメンバーなのでクラスメイトとの仲をより深めることができます。皆さんぜひ理数科に入学して充実した高校生活を送って下さい。



9月の学校説明会で、一部、誤解を招く説明がありました。

「理系志望で入学後、途中から文系に志望変更した人も安心して学べるカリキュラムを準備しています」という説明がありましたが、正しくは、「理系志望はもちろん、高校入学当初から文系学部への進学を希望している人のためのカリキュラムを準備しています」です。

上野高校理数科の大きな目標の一つは、**文系学部・理系学部 両方**の大学入試において、**より高い志の実現**を目指して学習に励むことです。そのため、入学当初から文系学部への進学希望を持っている人を対象としたカリキュラムを準備しており、すでに卒業した文系学部志望のOB・OGも、いま理数科に在籍している文系学部志望の入学生も、充実した高校生活を送っています。